

活動実施報告書 (令和2年度)

名称: さつき幼稚園

所在地: 鹿児島市西陵3 丁目 番地 3 番 17 号

電話番号: 099-281-8911

4月: エコって何だろう? エコについて学ぼう!

取組内容

絵本や紙芝居を見て「エコとは何か」を年長クラスで話し合い、エコについて学んだ後、園内のムダ探しに出かけて、見つけたことを発表し合った。

取組結果・感想等

水の出っ放しや電気の消し忘れ、給食の食べ残し、物を粗末に扱うことなどをせず、ムダをなくすことの大切さを学んだ。

その後、園内の節水や節電の様子などを見て回り、使った後は蛇口をしっかり閉めることや電気のスイッチを切ることなどエコの大切さを確認することができた。

また、遊び道具を大切に使ったり、きちんと整理整頓をしたりすることもエコにつながることを子どもたちと共に学んだ。

活動の様子(写真等)



5月: 小さな命を育てよう

取組内容

学年・学級でメダカやオタマジャクシ、ザリガニ、チョウなどを飼育したり、芋の苗やヒマワリの種を植えたりして育てる

取組結果・感想等

オタマジャクシに足が生えてきたり、座律上が脱皮したり、チョウの幼虫がサナギになり成虫になって飛んでいく姿を見たりして「すごい!」「初めて見た!」など感動する姿が見られた。

園内に農園を作り、芋の苗を植えて、毎日一生懸命水をやりながら、大きくなるのを楽しみにしていた。芋を大切に育てようとする気持ちを感じ取ることができた。

活動の様子(写真等)



6月: ゴミの分別について考えよう

取組内容

市から配布されている1か月分のゴミの分別表を見て、ゴミを分けて出していることに気付かせる取り組みをした。

取組結果・感想等

鹿児島市のゴミの分別表から、家庭のゴミは、燃えるゴミ、新聞や段ボール、缶・瓶・ペットボトル、プラスチック、金属など燃えないゴミに分けて出していることが分かり、「知らなかった」「初めて知った」などの声が聞かれた。また、再利用については、包装に“プラ”などのマークがあることに気付き、「このマーク見たことがある」などの声が聞かれた。また、「自分の家のゴミの出し方も調べてみよう」という声も聞こえてきた。

活動の様子(写真等)



7月: 新聞紙・チラシなどの紙資源を使って遊ぼう

取組内容

- ・ 新聞紙を使って、みんなでゲームを楽しむ。
- ・ チラシなどで紙飛行機を作り、飛ばして遊ぶ。

取組結果・感想等

身近な新聞紙やチラシを使って遊ぶ楽しさを味わうことができた。
紙類を丸めてボールを作り、投げたり転がしたりして遊びを自ら発見する姿が見られた。
遊んだ後の紙類は集めて、決められた日、決められた場所に出して、再生されることを学ぶことができた。

活動の様子(写真等)



8月： 節電・節水について考えよう

取組内容

- ・ 絵本や紙芝居を通して、水や電気の大切さを学び、節水について考える。
- ・ 園内で、水や電気が何に使われているか話し合う。
- ・ これから、どんな気持ちで水や電気を使っていったらよいか話し合う。

取組結果・感想等

- ・ 世界の中には、水を遠いところまで汲みに行ったり、濁った水を飲んだりして生活をしている人たちがいることを知り、驚いていた。
- ・ 子どもたちは、水が給食の調理や花の水まき、うがい・手洗い、飲み水、トイレ などに、電気が冷・暖房器具や室内の電気、給食室の調理機、園内放送などに使われていることを活発に発表した。
- ・ 「水や電気がなかったらテレビもゲームもできない」「死んでしまう」など、それぞれの大切さに気付いてくれたのではないかと感じた。

活動の様子(写真等)



9月： 給食を残さず食べよう

取組内容

- ・ 絵本や紙芝居などで、世界の中には食べ物がないで困っている人たちが大勢いることを学ぶ。
- ・ 食べ物の好き嫌いについて発表する。
- ・ 食べ物には、体を丈夫にする大切な栄養があることを学ぶ。
- ・ 給食のおばちゃんやお家の人があるような気持ちで調理をしているか考える。

取組結果・感想等

- ・ 世界の中には食べ物がないで餓死したり、栄養失調になったりしている人たちが大勢いることを知って、とても驚いていた。
- ・ 好きな食べ物や嫌いな食べ物を発表した後、食べ物には体を丈夫にする大切な栄養があることを話すに興味深そうに聞いていた。
- ・ 給食のおばちゃんやお家の人には、みんなが丈夫な体になるように考えて、一生懸命料理を作っていることを伝え、食べ物を大切にすることや感謝の気持ちを持たせていきたい。

活動の様子(写真等)



10月： 木の実や廃材で作ったおもちゃで遊ぼう

取組内容

- ・ 秋探しの園外保育で、木の実や落ち葉集めに取り組んだ。
- ・ 集めた木の実や落ち葉、廃材等でおもちゃを作り、展示して鑑賞したり遊んだりした。

取組結果・感想等

- ・ 園外保育で拾った木の実や落ち葉から作りたいおもちゃや動物などを考え、個性豊かな作品を作り上げることができた。
 - ・ どの作品にどんな材料(廃材等)が使っているか考えさせながら、各学年の作品を見学した。
- ※ 11月に造形祭りをを行い、保護者や地域の方々に見てもらい、大変好評だった。

活動の様子(写真等)



11月： 掘った芋を使って芋版画を作ろう

取組内容

自分たちで育てた農園の芋を収穫して給食で食べたり、芋版画にして造形遊びを楽しんだりした。

取組結果・感想等

芋が育つには水や太陽の光などが必要なことや、草取りをしなければならないことなどに気づき、当番で水をやりたり除草したりして大事に育ててきた。その結果、大きな芋が収穫できたので、みんな大喜びだった。

保護者にも参加してもらい、家庭でも話題にして芋料理を楽しんでいた。

活動の様子(写真等)



12月: みんなで遊んで暖まろう

取組内容

運動(縄跳び、ドッジボール、サッカーなど)をして暖まることで、空調設備の節電等につながることを意識して活動した。

取組結果・感想等

縄跳びの自己記録の更新に向けて、一生懸命取り組んでいた。戸外遊びに消極的な子どもへの対応が課題である。

遊んだ後は節水に気を付けて、手洗い・うがいをする姿があった。

室内では、暖房の設定温度を21度から20度に設定し、節電に努めた。

活動の様子(写真等)



1月: かがしま環境未来館の見学に行こう

取組内容

- ・ 環境未来館の先生に各展示コーナーを説明してもらいながら見学した。
- ・ 世界でどんな環境問題が起きているのかを学ぶ。
- ・ これから自分たちができるエコ活動を考える。

取組結果・感想等

- ・ みんなが捨てたプラスチックのゴミなどで海や川が汚れて、生き物が住みにくくなってきていることに驚いていた。
- ・ ゴミのポイ捨てをなくし、ゴミの分別や再利用で地球きれいになることを知り、自分たちができることを実践しようとする心の芽生えを育てることができた。

活動の様子(写真等)



2月： 節分の鬼の面や豆を入れるマスを作って豆まきをしよう

取組内容

- ・ 使わなくなった紙袋などを利用して鬼の面を作った。
- ・ チラシなどを利用して豆を入れる升箱を作り、豆まきを楽しんだ。

取組結果・感想等

- ・ 紙袋をくりぬいて鬼の目をあけたり、新聞紙やチラシを丸めて鬼の角を作ったりして、身近な廃材も工夫すれば楽しいものができることを学んだ。
- ・ 紙袋などを家庭から提供してもらい、ありがたかった。

活動の様子(写真等)



3月： さつきのエコ活動を振り返ろう

取組内容

- ・ エコに関係のある園行事を拾い出して、どんなエコがあるか思い出す。
- ・ 節水・節電・ゴミの分別などの学習を振り返る。

取組結果・感想等

- ・ 廃材を利用して遊ぶ活動では、後始末までしっかりとすることを確認した。
- ・ 節水では使わないときは小まめに蛇口を閉めること、節電では教室に誰もいないときは電気を消すことなど、自分たちにもできることを確認し、実践意欲を持たせた。
- ・ ゴミの分別で再利用することがエコにつながることを確認した。

活動の様子(写真等)



1年間取り組んだ感想・ご意見

- エコについて知識を深めたり、身の回りのエコ活動に気付いたりしていく中で、自分たちができることは何か、子どもたちと一緒に職員も考える機会となった。
- エコ活動の取組みは、整理整頓や食事、衣服の調節などの基本的な生活習慣の定着や、豊かな心の育成などにつながっていることを共通理解し、これからも実践していくことを話し合った。
- 今年度の途中からエコ宣言園になったので、今年度の取組みの反省や他園の取組みを参考に、より良い年間計画、取組み内容にしていきたい。